

善徳

七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四一十一一八
善徳寺

今年も報恩講の時期になりました。報恩講とは、親鸞聖人のご法事を営み、聖人が私たちに残してくださいました教えを、大切に伝えて行くための行事です。親鸞聖人の三十三回忌のご縁に、孫である覚如上人が始められました。

親鸞聖人が、僧侶として初めて、家庭を持ちながら仏道を歩むという道を示され、一般社会に生きる者でも悟りの道に入ることができるといふ道理を知ることができました。

それは、ただ楽な道を行くというものではありません。修行をし尽くし、考え抜かれた結果、自分という生身の人間は、この世では決して悟りの境地に達することはできないという真実を、ごまかすことなく見つめられたのです。

親鸞聖人の言われた言葉
を弟子が記した「歎異抄」に、「善悪のふたつ、総じてもって存知せざるなり」という言葉があります。

本当の意味で何が善であるのか悪であるのか、その見分けが私にはつかない。ということ、どういふことが不思議に思われるかもしれません。善いことは善い、悪いことは悪いと、それがどうしてわからないのだろうかと世間の常識では思います。

けれど、善い悪いという言葉の前には、「自分にとって」という言葉が隠れています。

自分の都合で、何事も善い悪いと判断しているのです。

他の人にとっては善い人でも、自分にとって都合が悪ければ、悪い人になってしまいます。

そのように自己中心な考え方しかできない自分には正確な判断ができないという意味です。私が私の判断で善悪を決めていこうとした時、おそらく恐ろしい過ちを犯すだろうということを知っていらっしやうたのです。

そして、「えんごのじやう、みなもつてそらごたはごじやう、まじとあぬいじやうなれ」と、ただ念仏のみをまことにおはします」と続きます。

如来さまの御心を受け取り、そのお心になう生き方が真実の道なのです。

報恩講お齋

十一月二十八日(水)
午前十一時より
会費 三百円
婦人会員手作りのお弁当をいただきます。多数ご参加下さい。



行事案内

除夜会
十二月三十一日
午後十一時よりお勤め
打鐘十二時半まで

修正会
一月一日
午前十一時より

御正忌法要
一月十七日(木)
昼席 一時より
夜席 七時半より
講師 高都持 大道先生

報恩講法要

十一月二十六日(火) 昼席 一時より勤行
夜席 七時半より勤行

十一月二十七日(水) 朝席 八時より勤行
昼席 一時より勤行

節談説教(説明が右下欄にあります)
講師 熊本県 覺應寺 葦原 理江先生

二十五日(月) 午後一時よりおみがきをします。

お手すきの方はお手伝い下さい。

写真教室

一月七日(月)午後一時半
より三時まで
(十一月は休みます。)
撮った写真を見ながら構図
の決め方などを習います。
講師 北恵 好照 先生

写経教室

当分の間休止します。

常朝事

毎朝七時より八時まで
正信働勤行と経典解説
現在「親鸞聖人御消息」解
説中



弘法大師生家の大楠



善通寺にて

研修旅行ご報告

去る十一月十三日、善徳寺仏仕婦総勢二十八名で、丸亀の善通寺、瀬戸大橋記念館に行ってきました。
善通寺では、お寺の方の案内を聞きながら広い境内を見学し、戒壇巡りを体験しました。
本堂の下の真つ暗闇の中、ワーワーキーカーと賑やかな声を頼りに進みましたが、奈落の底に落ちそうでした。
お昼にはうどん御膳をいただき、楽しい一日でした。

回忌法要のご案内

一周忌	平成二九年度
三回忌	平成二八年度
七回忌	平成二四年度
十三回忌	平成一八年度
十七回忌	平成一四年度
二十五回忌	平成 六年度
三十三回忌	昭和六一年度
五十回忌	昭和四四年度

法要の日時については
お寺に問い合わせ下さい。

◎寺の会場費ご案内

葬儀会場費五〇万円
通夜・葬儀・駐車場十台使用料含む。
お布施は別となります。
本堂での法事の場合、会場費はいただきません。
ホールで会食される場合の会場費は一万円です。

大谷本廟納骨のご案内

善徳寺納骨壇
一人用 二万円
五人用 五万円
六人用 十万円

善徳寺墓地のご案内

納骨壇
一区画 四〇万円
二区画 六〇万円
三区画 八〇万円

元宇品墓地

一区画海側 六〇万円
一区画山側 八〇万円
無縁納骨墓 五万円

管理費

一区画 年間三千円
二区画以上 年間五千円

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお知らせ致します。

十月二十一日寂 神田二丁目
中原 康文様 行年七十八才

十月二十四日寂 御幸五丁目
宇佐川 貢様 行年九十三才

十月二十六日寂 東三丁目
近藤 浩三様 行年八十一才

十月二十八日寂 神田二丁目
石井シズミ様 行年九十才

十一月四日寂 神田五丁目
土肥 久彦様 行年八十九才



乙井 みどり

「善徳」年九回発行
護持会員には毎回配布
ホームページ「宇品善徳寺」

郵便番号 七三四一〇〇〇四

広島市南区宇品神田四丁目十一八 宗教法人 善徳寺
もみじ銀行宇品支店(普) 〇〇八・〇六八六二三四